

令和5年度 釧路川 水生生物による水質調査

令和5年度水生生物による水質調査は、標茶町立虹別中学校、釧路湿原川レンジャー・標茶町内の小学校の生徒により実施しました。

調査に先立ち、川での安全対策（水難防止）講習を行い、正しい救命胴衣の着用方法等について学びました。

すべての調査で**釧路川の水質は4段階で最も上位の「きれいな水」**と判定されました。

【実施概要】

○令和5年7月19日（水） 標茶町立虹別中学校（28名）

⇒ 調査場所：釧路川カヌーポート摩周大橋駅（北海道川上郡弟子屈町）

○令和5年7月26日（水） 釧路湿原川レンジャー（14名）・標茶町内の小学校（36名）

⇒ 調査場所：釧路川瀬文平橋上流（北海道川上郡標茶町）



安全対策講習の様子
（救命胴衣の説明）



川の状態観察（流速観測）



川の状態観察（透視度）



水生生物の採取の様子



水生生物の分類の様子



水質調査の様子



魚類観察の様子



投網による魚類調査



調査結果のまとめ

令和5年度 調査結果

□水生生物調査では、「きれいな水」に生息する多様な指標生物が確認されました。

□簡易水質調査では、2地点において魚類等の生息環境としても「良好」であり、きれいな水質であることが確認されました。

調 査 結 果				令和5年7月19日		令和5年7月26日		令和5年8月23日				
				標茶町立紅別中学校		網走温泉川レンジャー 標茶町内の小学校		網走市民ほか				
				川上郡弟子屈町 (カヌーポイント摩周大橋駅)		川上郡標茶町熊牛原野 1 1 線西 (瀬文平橋上流)		しべちや水辺の学校				
参加者数	合計	83人		28		50		5				
1.天気と気温	天気			曇り		晴れ		晴れ				
	気温 (℃)			21.4		32.8		29.6				
2.水温	水温 (℃)			16.5		20.2		21.7				
3.川幅	川幅 (m)			20		-		-				
4.水深	水深 (m)			0.35		-		-				
5.流速	測定値(cm/s)			73		-		98				
6.透視度	平均値 (cm)			100以上		47		100以上				
川の簡易水質調査	項目	水素イオン濃度(pH)		-		7.7		7.1				
		化学的酸素要求量(COD)		3.0 [mg/L]		3.0 [mg/L]		1 [mg/L]				
		溶存酸素量(DO)		9.0 [mg/L]		9.0 [mg/L]		9 [mg/L]				
		アンモニウム窒素濃度(NH4-N)		0.2 [mg/L]		0.3 [mg/L]		0.2 [mg/L]				
		リン酸無リン(P04-P)		0.02 [mg/L]		0.02 [mg/L]		0.04 [mg/L]				
川の水生物調査	指標生物	階級Ⅰ きれいな水に生息する生物 [匹]	カワゲラ類	1	1点	7点			3点	1	1点	6点
			ヒラタカゲロウ類	2	1点		5	1点		4	1点	
			ナガレトビケラ類	3	1点							
			フユ類	35	2点							
			ヤマトビケラ類							10	2点	
			ヨコエビ類	17	2点		8	2点		30	2点	
			階級Ⅳ きたない水に生息する生物 [匹]	ユスリカ類	1		1点	1点		-	-	
		指標生物以外	その他採取した水生生物 [匹]	ヒゲナガカワトビケラ類	39			7			4	
	タニガワカゲロウ類											
	マダラカゲロウ類			9			8			5		
	ツツトビケラ類			1								
	シマトビケラ類			47			3			5		
	ニンギョウトビケラ			1								
	カクスイトビケラ						1					
	チラカゲロウ									1		
	ウチダザリガニ						4			2		
	スジエビ						14			1		
	判 定				きれいな水※							

※川の水生物調査の採点は以下の手順で実施

1. 採取した各階級の指標生物種を対象に採点（採取した種は1点、数の多い2種は2点）
2. 上記の結果を階級毎に合計し、最も高得点となった階級を調査地点の判定結果とする。